

特定非営利活動法人 太陽と緑の会

かわら版

目次

巻頭コラム 杉浦良／お知らせ
近藤先生を偲ぶ 田所 健太郎
メンバー投稿コーナー
協力者名簿／編集後記

2003. 8 NO. 100

巻頭コラム (杉浦 良)

とうとう、この太陽と緑の会の機関紙も、100号となりました。太陽と緑の会が、人も物も活かされる街づくりをめざして、リサイクル活動に取り組んで4年ほど過ぎた、1988年7月に、創刊号が発行されました。当初は、B4用紙に上下各2段の段落で原版を作って、近くのありあけ印刷さんに持ち込んで印刷していただき、作業所で綴じるといったものでした。ただし機関紙を綴じると不便だという意見から、4号よりB5サイズに変更しました。23号からは、回収させていただいた中古印刷機を修理し、事務所で印刷も行うようにしました。印刷機の調子を伺いながらの、だましだましの印刷で、それまでのオフセット印刷できれいに印字されたものとの落差に、びっくりされた方も多いと思います。活字を大きくした理由は、決して読者の皆様への配慮によるものというより、大きくしないと読みにくい印刷機自体の問題でした。毎月毎月700部の機関紙を発行しました。51号より編集者も替わり、毎月の発行が時間的に難しくなりました。そしてB5横からB5縦への紙面の大きな変化がありました。60号からは、98号まで担当した小山が編集長として腕を振るいました。65号(1996年4月)より、共同募金からの助成を受け、現在も使わせていただいている、デュプロ製のDP3300という印刷機を購入しました。このことにより印刷時間の大幅な短縮と、きれいな紙面づくりができるようになりました。68号(1997年3月)よりB5サイズからA4サイズの下紙変更がありました。国際規格に合わせた下紙サイズ変更と思われた方もおいででしたが、ダイヤ事

務さんから寄付していただいた用紙を使つての機関紙発行を23号以来続けておりましたが、とうとうB5用紙が底をつき、A4用紙に変更する必要があったわけです。A4サイズの淡いブルーの下紙での機関紙が68号から84号(2000年11月)まで続きました。永らく、ダイヤ事務さんから戴いた用紙を活用させていただきましたが、85号からは購入した再生紙での印刷となりました。新品のバージンパルプから作られる用紙の方が安いという、なかなか理解に苦しみお中で、多少高くてもリサイクルペーパーを!とやせ我慢もありながらの決断でした。99号からは編集長が小山から白石にバトンタッチされ、編集後記の読後感が変わったと思われた方がおられたと思います。発行部数1700部、全国発送450部、年6回の発行を何とか維持しながら、なるべく読みやすく、なるべく飽きない機関紙作りを心がけて行きたいと思います。一番マンネリで、飽きられそうな私の文章に、活を入れんといかんことは棚に上げての、いつもの独り言でした。



絵: 数藤 さん

意思

近 藤 文 雄

我々の心の一番奥底に意思があって心を支配していると考えている。意思は自由であり、我であり、命であると漠然と考えている。しかし、それは事物の根底にそれを生起させる実体があるという誤った常識の為せる業である。

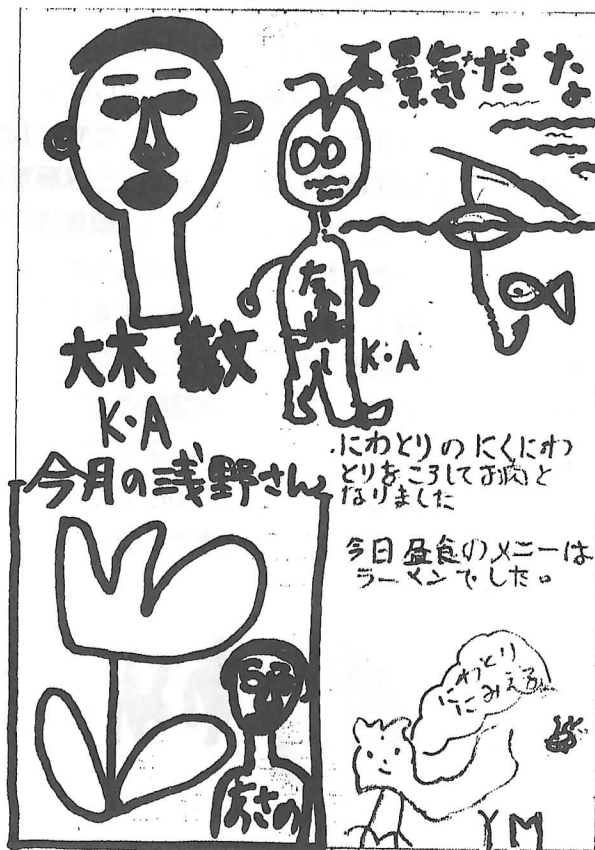
西田幾多郎先生は云う、

意思という何か特別な力があるのではない。

一つの心象から他の心象に移る経験に過ぎない。

あることを意思するとは、それに注意を向けるだけである。

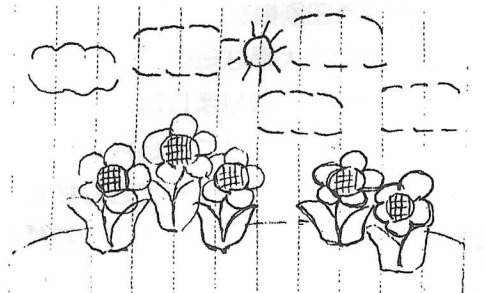
普通意思という場合、運動表象の体系にたいする注意の状態である。



月の宮作業所 リポート

2009

コーデネートの田崎君
大和 麻耶
今年の一年間ボランティアさんの田崎君は21
オの田崎君は服のコーデネーターがとっても
うまく、私は服に、せんすがありませんが
田崎君はせんすがあり、たまに、せんすがあ
るない、などと、いってくれます。そんな田
崎君に、この一年でいろんなことを、おぼえ
たいと思っています。



お知らせ

ASA 様からカンパ

6月16日、地元タウン誌のASA様より、徳島市沖洲マリニピアにて開催したチャリティフリーマーケットによる寄付金から2万9172円のカンパを頂きました。

頂いたご寄付は、月の宮作業所で収穫した無農薬野菜及び自然養鶏の無精卵の販売用ラック、自動販売機横の休憩用ベンチ2台、入口道路脇の花壇の花の購入費に充てさせて頂きました。おかげさまで、野菜や卵を手にとって下さる方が増え、また缶ジュースを買ってちょっと一休みするくつろぎのスペースを作ることができました。花壇の花は、暑い中来て下さる一般市民の方々からも好評を頂いています。有難うございました。

通常総会開催

6月14日、午後6時30分から午後9時まで、太陽と緑の会事務局にて、第4回特定非営利活動法人太陽と緑の会通常総会を開催しました。出席者は13名、委任状提出者が26名で、平成14年度事業報告及び収支決算報告の承認ならびに監事の選任を行いました。

西は愛媛県宇和島市、北は香川県、南は徳島県海部町から、と様々な所から正会員の方にご参加いただき、本当にありがたいことと思います。愛媛の方はこの総会だけのために、わざわざバイクで片道8時間もかけて雨の中駆けつけて下さいました。身の引き締まる思いのするひと時でした。

出来事いろいろ

●桑内さん(徳島県在住)(28才男性)

が太陽と緑の会のスタッフとして活動をスタートしました。主に不用品の回収、配達、資源ごみの搬入をメンバーとの共働作業で行っています。現在唯一の、徳島生まれの徳島育ちというスタッフです。今後の活躍に期待しています。

●7月1日、徳島市広報広聴課の曾我さんが広報とくしまの取材のために来所。杉浦が当会の活動が始まった経緯、福祉リサイクル活動を始めた頃の話、活動の趣旨などを説明させて頂きました。広報とくしま8月1日号に掲載されましたが、短時間の取材だったにも関わらず、分かりやすく紹介して頂き、ありがとうございました。

●リユース品のディスプレイを一部変更しました。雑貨類及び時計を1階から2階へ、オーディオ、ミニコンポを2階から1階へ、それぞれ移動しました。通路を広く取り、採光と風通しにも配慮を加え、以前に比べ品物が見やすくなっています。

●日にち限定で古本、衣料品、雑貨、電化製品などの特別セールを行っています。詳しい日時、内容はホームページでお知らせしています。

講演 会議

●6月21日午後1時～4時30分、社会福祉法人ハートランドの設立記念式典及び講演会が開催。徳島に於ける「地域生活支援」の未来に向けてと題した座談会に当会代表理事の杉浦もパネラーの1人として参加。

ボランティア

6月16日、大学生の谷口さん(県内在住)

7月21日～28日及び8月2日、5日の9日間、徳島健祥会福祉専門学校から6名の学生さん(乗常さん、鈴木さん、福良さん、森元さん、正木さん、家長さん)

8月1日 城北高校(徳島市)の先生(吉田さん 新海さん)、学生さん(田原さん、斎藤さん、高木さん、見定さん)

ボランティアしてみませんか

太陽と緑の会では下記のような作業を手伝って下さるボランティアの方を探しています。時間があいた時、気がむいた時に来て頂くだけでも助かります。NPOに関心のある方、環境問題やリサイクルに関心のある方、地域福祉に関心のある方、難しいことは分からないけど太陽と緑の会の活動に関心のある方、お気軽にお問い合わせ下さい。

●どなたでもできます●

- 1.花壇の手入れ
- 2.古着の値札付け、ハンガーかけ
- 3.古紙の選別、積み込み、搬入
- 4.リサイクル自転車磨き

★ある程度の慣れもしくは知識が必要です★

- 1.古着の選別
- 2.鉄くず、中間処理品の積み込み、搬入
- 3.回収品の選別 陳列
- 4.古本コーナーの整理
- 5.食器コーナーの整理
- 6.レコード CDコーナーの整理

◎技術が必要です◎

- 1.電化製品の修理
- 2.自転車の修理

近藤先生を偲ぶ(かわらばん第 100 号にあたって)

NPO 法人太陽と緑の会 理事

田所健太郎

某日国府店に顔を出したら杉浦君に出会った。

「機関誌 100 号にあたって原稿を。内容と枚数は自由。」との話。「ふーん。もうそんなになるか。」と思って聞いていたら「先生の全体像伝えられる人がなかなかいないんだよね。」となって、結局内容は指定らしい。

そんな訳で今日は先生について書く。「先生」とは近藤先生、「太陽と緑の会」産みの親である。この場では「創設者の近藤が・・・」と書くのが正しい言葉使いであろうけれど、皆が敬愛して呼んだ「先生」が一番しっくり来るのでお許し戴きたい。私達の間でただ、「先生」と言えば他のどの先生でもなくこの人を指すのだ。

私が先生を初めて訪ねたのは 1971 年 2 月のことであつた。筋ジストロフィー症児の記録映画「僕の中の夜と朝」を見た後、友人に誘われてのことである。映画は病院長職にあつた国立西多賀療養所(仙台)で撮られたもので、広く市民にこの病気のことを知らせる役割を果たしたものだ。「病院長の職は僕がやめてもやる人が居るが、筋ジス研究所設立運動は僕がやらなければやる人は居ない。」映画を携えて郷里徳島に戻った先生はまだ 50 代、元気一杯、やる気満々であつたが、その原動力は世に多い野心や打算ではなく、理想に対する純粋で無邪気(言葉そのままの意味で)な求めであつた。

この夜は映画の柳沢監督も見えていて、筋ジスのこと、医療、福祉、教育、映画、研究所 etc.. と話は尽きない。少年の私にとって、第一線の実践に基づく話の一つ一つは新鮮で興味深く、感動的であつた。時が過ぎるのも忘れてそのまま真新しい先生の居間にざこ寝の泊り込みとなった。

先生はその時既に多くの仕事を成し、それなりの地位にあつた訳だが、初めて会う若者達に対しても常に穏やかで、やさしい言葉で語り、敷居を設けることが無かつた。このような態度は生涯を通してのもので、相手のステイタスや力関係で態度を変えないのが基本姿勢であつた。高い志や立派な経歴も教

育、科学、哲学、などの深い教養も、ちょっと目には田舎のおっさんみだいな風体と飾らない振る舞いに隠れて何の威圧感も及ぼさなかつた。そんな人柄故に逆に、年齢や立場を超えた信愛と信頼の情を誘われたのであつた。

うわべのやさしさではなく、そこにおおらかに枝をひろげた大樹があるような安心感と存在感があつた。そして実際何かをやろうという気持ちのある者に対してはどんなに忙しくとも協力の労を惜しまなかつた。これもこの日以来終始一貫してそうであつた。

先生はこの後間もなく市社協とボランティアの協力を得て「太陽と緑の会」を発足させ、上映、筋ジス研究所設立の署名、講演等の活動を本格化させた。

又、仙台での経験からボランティアが社会に果たす役割を重視して自宅敷地内に建設した診療所の一室をボランティアルームとして開放した。

今日に続く会の礎がこの時に築かれた訳である。

本業の診療、徳島県心身障害者福祉会理事長としての職務、会の代表としてのボランティア活動と、何足のわらじを履いての晩年までの活動が始まっていた。

先生の全体像はおろか、どこがどう違うかの簡潔、的確に表現するのは容易な技ではないが、インタビュー記録等から先生自身の言葉を借りながらその人間像を探ってみることにしたい。

(以下次号) 田所記

近藤文雄氏の横顔

大正 5 年(1916) 年徳島市生まれ。九州帝国大学医学部卒業。東京大学医学部整形外科入局。国立玉浦療養所長、東北大学医学部助教授を経て、昭和 35 年国立西多賀療養所長になる。筋ジス患者収容開始(全国初)。昭和 45 年国立療養所を辞し、筋ジス研究所設立運動を開始。徳島にて近藤整形外科医院を開業。昭和 46 年太陽と緑の会(任意団体)設立。昭和 48 年国会請願、首相陳情。昭和 53 年神経センターが東京に創設される。昭和 54 年より徳島県心身障害者福祉会理事長を務め、平成 10 年 3 月 11 日寂。

昔の作業所

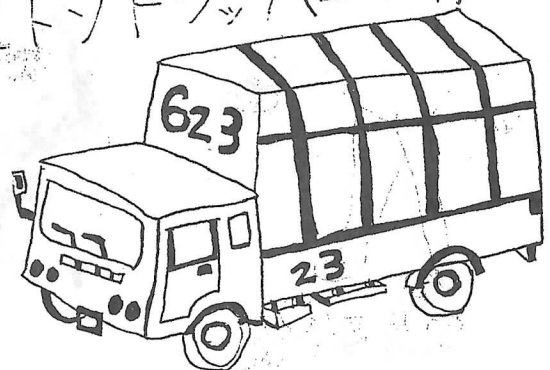
僕は12年前の5月10日に
福祉共働作業所に
初めてきました。最良き
ところはじみな作業所
と思いました。どうゆうと
ろがよか、たかとゆうた
ら2階の本とレコー
ドと衣類のコーナ
ーがよか、たと思います。
僕が初めて仕事を
した時は少しつつ
やっていました。かい本
したり、回収にい、たり、
店内^{整理}の仕事をや、て
いました。つとめて3年
なると三木さんと回収
いく事がけ、こう多か、
たです。僕は午前も午後
も毎日行きました。
店内のかいどうは7、8回
やっています。それと

昔とくらべたらスタッフ
とメンバーもかなりふ

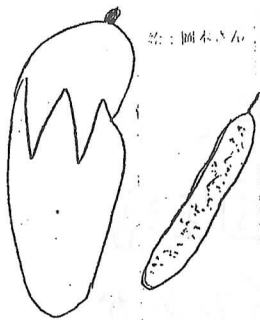
えました。ワークキャンプ
に初参加したころは
月の宮の集団生活
が何かなんだかわか
らないくらいや、てい
ました。僕は少しはに
がてでした。何回や、て
いる内、になれてきました。
かわら版にのせてき
た軍事関係の絵が
よか、たです。これからも
少しはちが、た絵をかいて
のせてもらいたいと思
っています。

藤田 喜彦

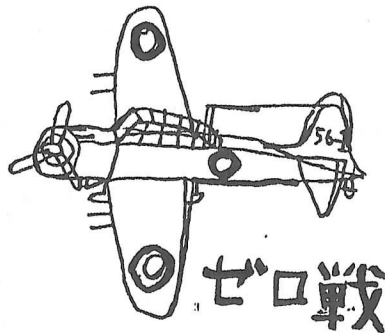
2トントラック(回収車)



過去のメンバーイラスト



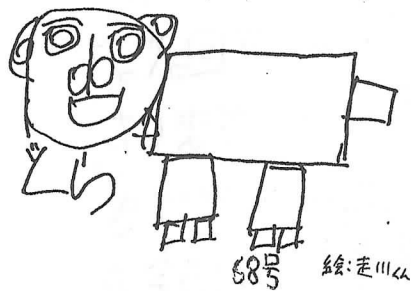
60号 絵:岡本



62号 絵 藤田喜彦



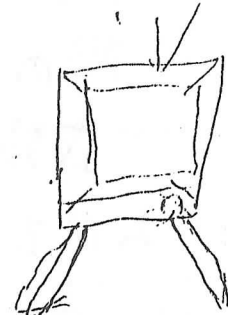
64号 名田和人



68号 絵:走川

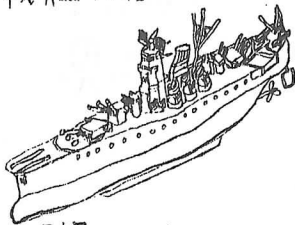


70号 絵:田中



74号 絵:岡本

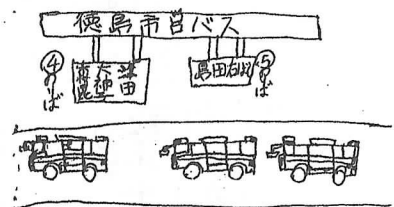
戦艦 大和



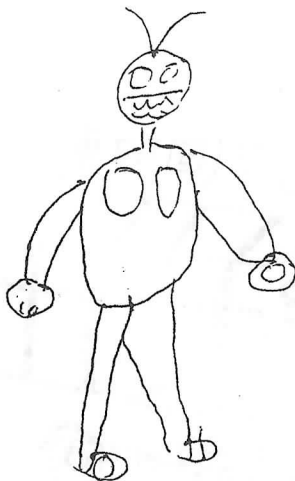
76号 絵:高橋



76号 絵:中村浩基



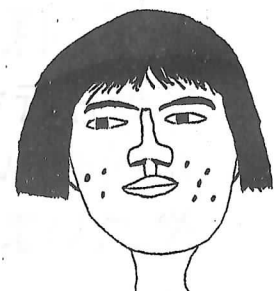
77号 絵:富岡



82号 高橋くん



86号 絵:伊藤



大和麻耶
92号 絵:藤田喜彦

太陽と緑の会の活動を支えて下さっている皆様

§ 2003年4月1日～6月31日 § (紙面の都合上、敬称は省略させていただきます)

不用品を持ち込んで下さった方々

◎徳島市◎◎鳴門市◎大橋、石丸、梅本、永畑、向井、陽地、野村、宮本、吉田、丸泉、浦島、日本たばこ産業徳島工場、阿部、田中、川端、野村、梶本、別部、森脇、梅本、原田、津川、梅本◎小松島市◎松浦、宮田、渡辺、植本、多田、金子、菊地、服部◎北島町◎森内、佐川、西田、岩木、安芸、森◎板野町◎新田、村田、高田、五條、明松、村田、堤、谷村、村田、沖津、島本◎藍住町◎佐野、山口、東、寺井、小林、田中、大和、土井、三木、横田、後藤、三好、井上、北岡、大和、西、前川、藤原、西野、西殿、島本、谷、鈴江◎上板町◎安永、佐藤、大串、安永、湯浅、佐藤、瀬尾、渡部、石井、様本、小磯、渡部◎神山町◎大芸、尾道、天野、楠、中原◎吉野町◎中西、森本◎山川町◎蔵本、井内、筑木、森久、近藤◎川島町◎服部、十川、安田◎佐那河内◎井上◎木頭村◎フリス美絵◎石井町◎大森、木村、井内、光田、佐藤、尾上、明石、加藤、脇谷、明石、秋山、井上、中本、遠藤、蓬来、鯛松、大壺、内藤、コール竹内、清水、中村、近藤、山西、伊勢、(有)徳島チャイルド社、渡辺工務店、小田、松田、今井、安友、香川、中村、清重、井上、久米、高見、坂本、久保、光田、木村、加藤、児島、古高、石井、大石、矢野◎鴨島町◎田村、乾、平島、住友、湯浅、藤井、早見、片岡、藤井、福田、城戸、西條、森本、宗本、福田◎土成町◎渋谷、佐藤、上田◎阿波町◎斎藤◎市場町◎江沢、竹内、三浦◎美郷村◎加本◎海南町◎丸田◎由岐町◎ジョン◎勝浦町◎片山、登本◎脇町◎後藤、北岡、高木◎龍郷町◎原、吉原◎半田町◎吉田◎小松島市◎喜来、坂東、三野、林◎阿南市◎亀川、川原、佐野、遠藤、川西、山西◎淡路島◎平島◎高知県◎松森◎愛媛県◎浜田◎香川県◎三谷、新居◎岡山県◎西田◎富山県◎小林◎愛知県◎松浦◎大阪府◎梶谷、中山◎埼玉県◎高橋◎京都府◎木村、井上

不用品を回収させて頂いた方々

◎徳島市◎井上、谷本、前山、柴崎、西木、トラスト、新谷、ハートランドあつぷる、藤岡、岡田、松島、福永、笠井、富永、長谷税理士事務所、小野木、末広ボール村井、兼久、渡部サイクル、ジェイムズ英語スクール江川、村井、溝杭、旅館ニュー丸新、東條商店、豊田内科、足立、川瀬、武市、(有)マルタカ被服、原齒科、企画室ロイヤルサービス、一宮、セサミ国府園、門田薬局、大久保、松浦、田村、元山、前坂、山形、藍里パティオ、横山、塚井、グループホームはた、角谷、岡山、犬伏、三上、浜田、宮本、岸、多田、増金、金沢ガラス店、竹原、二井、西条産婦人科、小棧、豊田、(財)徳島県国際交流協会、村沢、横田、萩原、龍江堂、久米川、鎌田、多田、有内、地藏橋内科外科、八幡商店、リバレインマンション、荒巻、藤本、溝杭、高橋、山田、城西病院、100円ショップワークス、福本、小川、金野、前川、加根、村上、元木、一楽、本田、高橋、横田、桑村、田中、フォト原田、梶原、前田、エバラテクノサーブ、森、バルネク、金沢、益田、井端、島、清風、田淵、板東、近藤、遠藤、長浜、西山、佐伯、藤岡、佐藤、板東塗装店、宮本、日の出工業、日川、吉田クリーニング店、布川、北川、大島、豊崎医院、前田、走川、大塚、鳥井、徳光、森、山崎、井筒、吉田、福永、芝、岡、竹中、角宮、田中、唐谷、吉井、松原、下川、中川、川下、橋本、大杉、沢田、菅原、犬伏、前田、岡田、花岡、月岡、尾形、秋田、敬愛レディースクリニック、菊池、倉本、岡田、東山、後藤、金野、金元、松山、板東、森、新居、武田、山口、福永材木店、後藤、東條、鍛冶元、武市、西野、中瀬、港、阿部、松田、藤井、カネ、マージャン長谷川、赤星、村上、横峰、赤枝、近藤内科、天野、七条、藤井、岡田、田中、中山、中島、城戸、杉本、富峰、新谷、安部、米澤、村上、井原、手塚パーキング、多田、藤原、喜多村、姫野、片山、蔵本、田中、青山、高井、富士、漆原、岩間、渡辺、宮田、入田小学校、イーコム、溝添、端野、中村、坂本、張、岡本、島田、都築、溝杭、高見、水間、新山、桑村、山本、久岡、中上、南佐古保育園、長崎、沢田、多田、村田、前田、東丸タクシー、田中、岩井、吉田、美馬、篠原、大宗、後藤、植田、庄野、中西、岸野、井原、森、赤星、やすべえ、出口、吉田、久賀、祖父江、菅村、浅川、小倉、林、結城、前田、矢野、岸、堀江、ヒューマンアカデミー徳島校、新井、蔵元、かいで、お茶のとうせん堂、福田、高橋、平木、久米川、松浦、宮城、藤井、藤田、三木、浜、中川、ワークス藤本、100円ショップ店、武田、樽井、杉原、平瀬、洋菓子リベルテ、福原、松崎、富岡委員、久米、福井、赤星、広岡、鬼頭、橋、川城、川代、葛西、長尾、岡田、西口、花瀬、大西、浜口、武岡、漆原、勝浦、安倍、浅尾、矢野、古家、松浦、市原、美容室アルテ、河野、阿倍、井上、近藤内科病院、佐尾山、鈴江、宮武、野口、富永、尾崎、宮崎、九鬼、新居、西山、猪俣、半田、桃谷、あいごう、笠置、北川、酒井、小西、高橋、森本、中川、松村、岩本、堀、のぞむ歯科、西、ハイメール、片山、塚井、黒田、岡田、蒲池、河野医科機械、高橋、山田、上野、中村、田村、藤沢、川原、フォト原田、村本、わたべサイクル、内町診療所、アポロベーカー、神崎、Dコム、エバラテクノサーブ、原、井上、吉村◎石井町◎桜井、千田、富士原、内藤、出来鉄工所、平田、野口、北野、笹岡、矢田、中村、明石、石匠薬品、板野、門篠、三木、石井薬局、原田、池尻◎鴨島町◎鈴木、浜野、糸田◎藍住町◎活魚近海、坂東、平井、大西、竹沢、平井、新田、阿部、柳岡、桐野、藤井、福島、瀬筒、粟田、東、森内、◎板野町◎楠本高井、福井、米澤、平野◎上板町◎板東◎北島町◎東岡、徳大国際交流会館、結城、飯坂、セシール美容院、新模、新谷◎鳴門市◎天羽、久龍、宮城、鳥井、なにわ、大浦、今枝、平瀬、走川、佐伯、山本、赤澤静和堂、徳梅、佐々木◎松茂町◎牧本、富永、歳良◎小松島市◎橋本、ヒマワリ、松本、儀宝

寄付して下さい方々

◎匿名◎¥54540、¥1350、¥2000◎徳島市◎流工業 30000、村井 2000、氷川学園 8000、新谷 2000、松浦 2000、多田 1000、本田 1000、堤 1000、宮本 1000、竹原 5000、蔵本 1000、岩間 1000、杉山 3000、森 1500、大草 1000、川下 3000、武田 1000、福永材木店 3000、平山 1000 佃 3000◎上板町◎高田 1000◎鴨島町◎藤井 5000◎鳴門市◎今枝薬局 5000

紙面の都合上、徳島市内の方からの持ち込みにつきましては次号にて掲載させていただきます。

編集後記～売り場大改造～

最近、世の中が不景気なせいか、以前みたいな使い捨ての時代も、また発想もだいぶ変わり、近頃ではリサイクルブームも手伝っているのか、とにかく若い年代のお客さんが増えてきている。古着、電化製品、自転車、雑貨類等、以前だったら新品で購入する発想が多かった若い世代の人たちが、リサイクルに目を向けだしたことは、時代の大きな変化だと思ってしまう。

物を再利用してくれることはうれしい反面、ただ、そう喜んでばかりもあられず、逆にブームを利用したリサイクルショップも出てきて、ここ数年はブティック並みの豪華な店構えをしたリサイクルショップが増え始めている。当然お客さんも「見てくれ判断」になり、太陽と緑の会も以前の雑然とした売り場では、お客さんの足も遠のくこと必至との判断になり、まずは外観の塗装から始まり、看板、壁、天井、床等の改装、ラックの入れ替え、ディスプレイの並び替え他、ここ二年くらいは改装、移動を余儀なくされた年でもあった。もし、何も手を打たずにそのままだったら、今頃はきっと路頭に迷うメンバー、スタッフの姿があったに違いないと思うとゾッとしてしまう。三年前に家電リサイクル法が施行され、まずは電化製品の売上が減少し、リサイクルブームが到来し、低賃金、重労働で活動している当会にとってはまさに首を締めつけられる数年だったと思う。

今は昔と比べると当作業所の売り場も、ブティック等と比べたらとうてい比較の対象にもならないけど、だいぶコマシになってきた。しかし、それでお客さんが増えたからといっても、物価の下落による影響で単価が下がり、ただ忙しくなったばかりで売上のアップには一つも結びついておらず、スタッフ、メンバー供、相変わらず荷馬車のような日々を送っている。

そんな日々の中にありながらも、五年前、十年前の使い捨て志向だった時代のことを考えると、今は物を大事に使う人が増え、特に若い世代の人にもその感覚が浸透し始めている今日この頃、きつい日常の中にありながらも、なぜか充実感を感じてしまう私である。

文 白石

なぜ おんなことほざいた

米田 太

なぜ おんなことほざいた
どうした その気持ち
「大人はうそつき」
軽々しく 唾を吐くように
俺は、ほざいて
人をざげすんだ
おれなのに
なぜか ほっとけなかった
おいその女
おもえに 告ぐ
中にはさ
バカでどうしようもない
けれど嘘はつかない大人も
いること
おまえの事思ってくれる
そう バカみていに
腹の底から思ってくれる奴
ここおるから
なにも出来なけど
必ず居るから
そへんのところよろしく

特定非営利活動法人 太陽と緑の会

太陽と緑の会は、人も物も活かされる社会の実現を図るため、リサイクル活動、障害者の自立支援、ボランティア育成、及び国内外の各分野で活動する個人 団体との連携 協力などに関する事業を有機的に行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする「特定非営利活動法人」です。

リサイクル文化社会を創りつつ、そこが障害を持つ人々の働く生きがいの場となり、そこに関わる一般市民がボランティア精神を学び、同時に国内外の団体等を支援する、という有機的な活動を目指しています。

発行：特定非営利活動法人 太陽と緑の会

〒779-3120 徳島県徳島市国府町南岩延字小原 107-1
TEL 088-643 学び、同時に国内外の団体等を支援する、という有機-1054
FAX 088-642-1054
URL <http://www2.ocn.ne.jp/~t-midori/index.htm>
代表理事 杉浦 良 編集 白石 隆信
編集サポート（協力者名簿入力） 木村 有理子
年会費：正会員 10,000 円 準会員 1000 円
郵便振替口座：01620-8-44703